

白井市教育委員会会議録

○会議日程

令和4年10月4日（火）

白井市役所東庁舎3階会議室302・303

1. 教育長開会宣言
2. 会議録署名人の指名
3. 前回会議録の承認
4. 委員報告
5. 教育長報告
6. 報告事項

報告第1号 スクールバスの試行運行の延長と検討方法の報告について

報告第2号 令和5年度白井市予算編成方針について

報告第3号 要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について

報告第4号 白井市成人式新名称の報告について

7. 委員質疑
8. その他

○出席委員等

教育長	井上 功
委員	川嶋 之絵
委員	齊藤 豊
委員	中里 敏康
委員	松田 加奈子

○欠席委員等

なし

○出席職員

教育部長	本間 賢一
教育部参事	宗政 隆雄
教育総務課長	金井 早苗
生涯学習課長	寺田 豊
文化センター長	高花 宏行
書記	中村 妃佐
書記	鈴木 美菜

午後2時00分 開会

○教育長開会宣言

○井上教育長 ただいまより、令和4年第10回白井市教育委員会定例会を開会します。

本日の会議につきまして、事務局より説明をお願いします。

○金井教育総務課長 それでは、会議に先立ちまして御報告を申し上げます。

本年、令和4年10月1日から、井上教育長が教育長として再任されましたので御報告を申し上げます。

それでは、出席者数を御報告させていただきます。本日の出席委員数は、5人全員出席です。

○会議録署名人の指名

○金井教育総務課長 会議録署名人につきましては、教育長より事前に川嶋委員、齊藤委員との指名がございましたので、よろしくお願いいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりです。

○前回会議録の承認

○金井教育総務課長 続きまして、前回の会議録の承認を行います。訂正等がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○委員報告

○金井教育総務課長 続きまして、日程4、委員報告について、各委員からお願いいたします。

○齊藤委員 私は、9月10日、白井中と南山中学校の体育祭を見てきました。白井中と南山中ですので対照的な体育祭でしたが、短い時間でしたけれども、特に南山中学校の、コロナ禍前の活気が大分戻ってきていたなという印象でした。中学校のOBの方とかもいらっしやいまして、かなり和気あいあいと、また、生徒たちも、天気も良かったので生き生きスポーツなどをやっていたのが特に印象でした。

白井中学校のほうは、久々に見ましたけれども、人数があまり多くなかったので、グラウンドを広く使って、生徒たちも伸び伸びやれたのかなと思いました。以上です。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

○中里委員 9月13日に、次長訪問で桜台中学校に行ってきました。初めて見るジャベリックスローという体育指導や、桜台小、中学校特有の図書室が一緒にあると、いろいろな面を見させていただきました。

また、子どもたちは、どのクラスもおとなしく、とても授業に集中している、いい環境だなと見受けられました。以上です。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

○川嶋委員 私は、9月15日に大山口中学校の運動会に行っていました。私も齊藤委員と同じように、9月10日の白井中、南山中学校も見ていたので、全体的を通しての感想を述べさせていただきます。さすがに中学生で、夏休み明けのテスト明けの本当に早期の開催にもかかわらず、子どもたち、やはり中学生ですから、大変準備が整っていて、しっかりした配置、準備がなされていて、うまく運動会を進行していたなど、とても驚きました。

毎年のごときはありますが、中学生は、特に主体性が見られる体育祭というところが本当に素晴ら

しいと思いました。どの学校も共通していえることは、教員の教育的配慮はあるのですけれども、生徒たちは精いっぱい自分たちの役割がある、という自覚があるんですね。

各学校で、ちょっと気になったんですが、結構転ぶ子が多かったんです。本当に気合が入っていたんだと思います。そういうときに、教師がまず手を差し伸べるのではなく、生徒間でその役割の子どもたちが率先して自分の役割をこなしているというところがあり、声をかけ合っているという、本当に温かいなど、日頃のコミュニケーションの良さを感じました。

どこの学校の子どもたちも、とにかく挨拶がとても気持ちがいいんです、白井の子どもたちは。ですので、その挨拶ができるというの、いわゆるスポーツマンシップにのっとっている態度だと思いますので、自分たちは体育祭に集中していながらも、来賓の人がいたときに、そうやって先生に指導されなくても自ら挨拶をする、そして、私の前を通った生徒さん、男の子でしたが、「前を失礼いたします」と言って通った生徒さんもいて、大変気持ちがいいといえますか、日頃の家庭教育もいいのでしょうか、学校の校風といえますか、それも素晴らしいなと思いました。

見る方に、本当に多くの喜びや感動というものが伝わった運動会だったと思います。コロナ禍で、観戦する、見る人数が限られているということもありましたけれども、大山口中学校は2名までだったかと思いますが、割と制限が外れてきて、本来の体育祭というような形に戻ってきたところで、本当に保護者も応援に熱が入っていて、見ていて本当に気持ちのいい体育祭でした。以上です。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

[「はい」と言う者あり]

○教育長報告

○金井教育総務課長 それでは、続きまして日程5、教育長報告について。

井上教育長、お願いいたします。

○井上教育長 では、私から報告をいたします。

今、委員からありました小学校の運動会、中学校の体育祭に私も参観させていただきました。今年から教育委員、それから議員の皆さんに来賓として参加していただきまして。

ただ、今回、例えば民生委員の方とか地区の方は、今年は声をかけられなかったのですが、徐々にたくさんの来賓の方、観客の方が増えてきて、応援が大きいので、ありがたいと感じております。

続きまして、9月24日、文化会館なし坊ホール、大ホールで行われました敬老会に出席させていただきました。

9月29日は、白井第一小学校で、北総教育事務所指導室訪問が行われました。この指導室訪問は、各先生方の授業を個別に御指導していただくという会で、それぞれ先生方は指導案を作って工夫した授業が展開されておりました。特に、ICTを有効に活用した授業が多く展開されていて、私としては、とてもありがたいなど、いい授業が進められていたなと感じた次第です。

続きまして、一昨日、10月2日には梨マラソン大会が3年ぶりに開催されました。通常3,000人のところ2,100人、少し絞った数ではありますが、久しぶりに開催されて、出場者の方々も生き生きとされておりました。大きなけがや病気もなく無事終えることができて、開催されてよかったなと感じております。

最後に、昨日ですけれども、小中学校のICT関連の学校公開ということで、この皮切りに、大山

口中学校では、議会の教育福祉常任委員の方々に御視察をいただきました。

南山中学校では、市長、副市長をはじめ市役所職員に視察いただきました。もっとICTが入った学校の授業を早く見てもらえればなど、コロナの関係でこの時期になりましたけれども、どの学校も意欲的に公開していただいていますので、この後もそれぞれ学校で公開を行いますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。

最後の最後は訃報でございます。9月11日に、大山口小学校で2年生を担当していた齋藤晶子先生が御病気により御逝去をされました。とても子どもたちに慕われていたいい先生だったのですが、残念でございます。子どもたちの悲しみ等もありますので、市から教育相談員を2名学校に配置して、子どもたちの心のケアに努めた次第でございます。齋藤先生に心から御冥福をお祈りしたいと思います。以上でございます。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。

ただいまの委員報告、齋藤委員、中里委員、川嶋委員からいただきました。教育長報告について、御質問等がございましたらお願ひいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○金井教育総務課長 それでは、御質問がないようですので、次に進みます。

○非公開案件について

○金井教育総務課長 続きまして、非公開案件についてお諮りします。

報告第3号 「要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について」は、白井市情報公開条例第9条第1項第1号に該当するため、非公開がよろしいかと思ひますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○金井教育総務課長 それでは、報告第3号は非公開といたします。

これより議事に入ります。

本日の議事進行については、白井市教育委員会会議規則第29条の規定により、教育長から事前に松田委員との指名がございましたので、6の報告事項に係る議事の進行について、よろしくお願ひいたします。

なお、7の委員質疑については、議案がございませんでした。よろしくお願ひいたします。

それでは、松田委員、よろしくお願ひいたします。

○松田委員 ただいま指名されました松田です。

これより、6の報告事項に係る議事の進行を行います。御協力お願ひいたします。

報告第1号 「スクールバスの試行運転の延長と検討方法の報告について」

○松田委員 報告第1号 「スクールバスの試行運転の延長と検討方法の報告について」説明をお願いします。

○本間教育部長 報告第1号 「スクールバスの試行運転の延長と検討方法の報告について」報告いたします。

それでは、別紙資料に沿って経緯から説明をさせていただきます。

スクールバスについては、白井第一小学校と白井第二小学校で令和4年4月から試行しているところ

ろです。試行当初は、今年の7月ごろに保護者にアンケート調査を行い、次年度以降の運行について検討する予定でしたが、施行後に乗降場所や時刻表の変更等が生じたため、今後のスクールバスの運行について検討するためには1年を通した意見を聞く必要があると判断し、スクールバスの試行運行の延長等について検討をいたしました。

2番、目的、3番、検討方法について説明をいたします。

まず、検討体制についてですが、今後のスクールバスの運行については、安全対策の難しい危険な通学路を通学する児童の安全・安心が確保されているかどうか等をアンケート調査結果等から検討して検証していくため、これまで学校を中心に行っていたいた検討組織から、新たに通学路安全推進協議会の構成課、コミュニティーバスの担当課、学校で新たに立ち上げる検討委員会で検討していくこととしました。

検討委員会の名称は、白井第一小学校及び白井第二小学校スクールバス検討委員会です。検討委員会の委員は、表中のとおり、教育部長、教育部参事、都市計画課長、道路課長、市民活動支援課長、白井第一小学校長、白井第二小学校長です。任期はスクールバス試行期間終了までです。事務局は学校政策課に置きます。

次のページを御覧ください。

4のアンケート実施時期の変更及び試行期間の延長についてですが、スクールバスの試行運転を1年延長して令和5年度末までとし、アンケート調査時期は来年3月ごろに行い、令和6年度以降のスクールバスの運行について検討することとしました。

5の検討方法についてですが、(1)の①と②のとおり、児童の保護者にアンケート調査を行い、スクールバスの運行における基準や費用を踏まえた上で、保護者のニーズや意見を把握するとともに、利用条件や安心感、利便性等を把握し、バスの必要性和ニーズに沿ったバス通学を検討していきます。

また、今後のバスルートや乗降場所等について、可能な限り保護者の意向に沿うものとして、学齢前の児童を含めて、複数年継続して利用できるバスルートの検討を行う予定でございます。

6番、スケジュールについてですが、今後のスケジュールについては、次のページになりますが、表中のとおりとなります。今後の運行の検討については、11月からアンケート調査内容の検討を行い、1月下旬に決定し、3月にアンケート調査を実施し、令和5年度にスクールバス運行について検討していきます。以上、報告となります。

○松田委員 ありがとうございます。

報告第1号について、御質問等がありましたらお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○松田委員 御意見、御質問がないようですので、報告第1号については終わります。

報告第2号 「令和5年度白井市予算編成方針について」

○松田委員 報告第2号 「令和5年度白井市予算編成方針について」説明をお願いします。

○金井教育総務課長 それでは、報告第2号 「令和5年度白井市予算編成方針」につきまして、白井市財務規則第9条第1項の規定により、市長から示されましたので御報告をいたします。

1枚おめくりいただきまして、通知文を御覧ください。

こちらの通知文につきましては、各部長宛てに、各部ごとに調整し予算要求を行うこととして、市

長から通知が出されております。

それでは、1の本市を取り巻く社会状況と課題について御説明をいたします。

長引くコロナ禍において、市では国の補助金、交付金を活用し、市民の方々が安心して生活できるよう取り組んでいます。長年の懸案であった北総鉄道の運賃値下げが実現し、大きな公園がない富士地区に防災機能を備えた都市公園整備の見通しがつくなど、さらなる発展や市民福祉、防災機能の向上が期待されます。

一方、ロシアのウクライナ侵攻などによる急激な原油価格・物価高騰が市民生活に大きな影響を与えていることから、既に対策を検討・実施しておりますが、今後も状況を見極めながら、効果的な対策を行う必要があります。

また、中長期的には、公共施設の老朽化、高齢化の進展、人口減少など新たな局面を迎えています。

このような中、魅力ある白井を次の世代に引き継ぐために、ゼロカーボンシティの実現を意識し、3年目を迎える後期基本計画事業を着実に実施し、職員においては、SDGsの視点を持ち、創意工夫し、効果的な事業展開が求められています。

2ページ目に移りまして、2、本市の財政状況及び財政見通し。

(1) 本市の財政状況です。

令和3年度決算では、上から3行目のところですが、経常収支比率は84.2%と、平成27年度以来、6年ぶりに80%となっています。

3段落目のあたりに移りまして、一方、財政の健全性を示す四つの指標は、早期健全化判断基準を下回っていますが、老朽化する公共施設の大規模改修や、市が加入する一部事務組合施設の建替えや改修が今後予定されており、将来市が負担する費用は増加することが見込まれています。

財政調整基金残高は、過去20年間で約14億円、特に平成30年度末からは4億5,000万円ほど減少しており、財政構造の転換が図れずにいます。市長は中長期的な視点で財政構造の転換を図り、財政状況の改善を一過性のものとしないうり取り組まなければならないとしています。

(2) 令和5年度の財政見通しです。

まず歳入面では、令和4年度と比較し、市税などが微増を見込んでおります。地方交付税については、臨時財政対策債と併せて、令和4年度と同額を見込んでおります。

3段落目あたりに移りまして、財政調整基金の繰り入れは、令和4年度と同額の8億円として、これらの国、県の交付金を加えた一般財源の額は152億円の見込みとしております。これに地方債等を加えた歳入総額は204億円となります。

一方、歳出については、過去の予算額などから一般財源の総額を146億円程度と算出しました。しかしながら、過去の予算編成などには考慮されていない近年の労務単価上昇や原油価格・物価高騰による普通建設費や物件費の増加に加え、実務のDX化や電算業務の標準化に伴い、関連経費の増額が見込まれています。

これらのことから、歳出に要する一般財源の額は、146億円は上回ると見込まれますが、予算編成の基礎となる歳入の一般財源152億円に収める必要があります。

3ページに移りまして、予算編成の基本方針、三つの方針です。市長は、令和5年度予算について、以下の基本方針に基づき、将来に過大な負担を残すことがないよう、「白井市をもっと豊かにし、子供たちの世代へ引継ぐこと」を目指し編成することとし、予算要求額を総額204億円を目安とする

としております。

(1) 後期基本計画の着実な実施についてです。

令和5年度は、後期基本計画の3年目に当たることから、これまでの成果や課題を検証し、創意工夫して着実に実施すること。

また、コロナの影響や原油価格・物価高騰など、変化する社会情勢に適切に対応し、事業実施困難な場合は、予算要求の時点で中止についても検討するとともに、計画策定時には想定していない新たな課題には、迅速に対応することとしております。

(2) 市民生活の安心・安全の確保について。

長引くコロナ禍においても、感染予防策を徹底した上で、子供や高齢者など全ての市民が安全・安心な生活を送るための取組を進めること。

また、原油価格・物価高騰などにより、市民生活に大きな影響が生じることから、市民目線に立ち、国・県それぞれの役割を踏まえ、市独自の支援策を実施すること。

さらに、国土強靱化地域計画に基づき、今後発生するであろう大規模自然災害に対し、あらかじめ準備すること。特に、公共施設や通学路など、市民生活に重要な道路については、各計画や点検結果に基づき、大規模改修を行うこととしております。

(3) 将来を見据えた行財政運営の実現に向けて。

将来を見据え、市税等の徴収率の向上を図るほか、オール白井で企業誘致を推進し、新たな財源の確保や、公共施設の最適化を進めることなど、財政構造の転換を図るとともに、職員の働き方改革による魅力ある職場環境を整備し、人材育成を図り、組織力を高める取組を実施することとしております。

説明は以上となります。よろしくお願いたします。

○松田委員 ありがとうございます。

報告第2号について、御質問等がありましたらお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○松田委員 御意見、御質問がないようですので、報告第2号について終わります。

報告第4号 「白井市成人式新名称の報告について」

○松田委員 次に、報告第4号 「白井市成人式新名称の報告について」説明をお願いします。

○寺田生涯学習課長 報告第4号 「白井市成人式新名称の報告について」を御説明いたします。

成年年齢引き下げによる令和4年度以降の成人式式典の新しい名称について報告するものでございます。裏面を御覧ください。平成30年6月に民法の改正があり、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。白井市の成人式については、平成31年に実施したアンケート調査の結果を基に、同年度に、式典について20歳を対象とし、開催日は1月の3連休とすることとしたところですが、しかし、18歳で成人を迎えているにもかかわらず、20歳の年に成人式の名称で開催することについて、名称が実情にそぐわないこととなるため、新たな名称を募集し、決定することとしておりました。

このたび、市民へのアンケートを実施し、成人を祝う式典の名称を決定したので、その経緯と結果を御報告するものでございます。

初めに市民アンケートの概要です。対象は市内在住、または在勤、または在学者。募集期間は令和4年5月16日から令和4年6月30日の2週間。実施方法は紙面及びインターネット。紙面の回収は各センターにポストを設置いたしました。

また、市が推進している官民連携を活用し、大塚製薬より飲料10ケース、明治安田生命よりJリーグ観戦チケット10名分の提供を受け、応募いただいた方へ抽選でお配りすることとしました。

その他といたしまして、千葉県立白井高等学校の在學生690名へのチラシの配布を依頼しております。募集の結果といたしましては、インターネットから29件、紙面によるもの6件、市職員の1年から6年目までの職員によるプラコメが18件、計53件の応募がありました。

53件の応募の中で突出して多い名称がなかったことから、事務局が27件まで絞り込み、27件について広く意見を得るため、教育委員会職員にも意見を伺いました。

さらに、その結果を基に、事務局案として5案まで絞り込みました。そして、最後にもう一度、20歳に近い人の意見として、若手職員に意見を伺ったところでございます。

事務局案の5案は次のとおりです。案1「梨光式～はたちのつどい～」、若手職員の得票としては18名です。案2「白井二十祭」、職員の得票数は11名。「二十歳を祝う会」、つまり、はたちを祝う会、9名。「二十祭」14名。「はたちの日」14名となっております。このことから、案1「梨光式～はたちのつどい～」となったものでございます。

発案者の思いとして、「梨光式～はたちのつどい～」とは、白井の梨のように健やかに育った成人の方々に、これからさらに光り輝く人生を歩んでほしいという意味を込めたというものでございました。説明は以上になります。

○松田委員 ありがとうございます。

報告第4号について、御質問等がありましたらお願いします。

○川嶋委員 この名称の決定が「梨光式～はたちのつどい～」になったのは、とてもいいなと思って聞いていました。その梨光式という、梨が光る式というところで、何となく理解できるのですけれども、そのときもきっと、当時、旧成人式の名称だったということは、この梨光式というものを開催していたのは、当時も白井市教育委員会のほうが開催していたのかと思うのですけれども、この梨光式のネーミングの意図とか意味とか、もし分かりましたら教えていただきたいです。

○寺田生涯学習課長 同じような説明になるかもしれませんが、応募された方から、発案者の方からの提案の内容を読みますと、白井市の梨のように健やかに育った方々に対してお祝いするというのと、これからさらに光り輝く人生を歩んでほしいという意味を込めたというようなことでございました。

○川嶋委員 ありがとうございます。

○松田委員 ほかにございますか。

〔「なし」と言う者あり〕

○松田委員 御意見、御質問がないようですので、報告第4号について終わります。

これから非公開案件に入ります。

非公開案件 報告第3号 「要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について」

○松田委員 以上で本日の報告事項に係る議事については終了します。これ以降の進行は事務局にお

願います。

○金井教育総務課長 松田委員におかれましては、議事の進行を行っていただきありがとうございます。これより、事務局が会議の進行を行います。

○その他

○金井教育総務課長 それでは、その他に入ります。何かございましたらお願いいたします。

○寺田生涯学習課長 先ほど、成人式名称のところで、募集期間を5月16日から6月30日と言いながら、2週間と説明してしまったのですが、実際は1か月と2週間です。大変申し訳ございません、訂正してお詫び申し上げます。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

ないようでしたら、事務局のほうから、10月、11月の各課の行事予定について御報告をさせていただきます。

A4の予定表のほうを御覧ください。

教育総務課です。10月4日、本日、教育委員会定例会、開催させていただいております、この後、3時半から総合教育会議を予定させていただいております。11日は議会の閉会日となっております。

11月に入りまして、1日、教育委員会定例会を予定しております。4日は印教連の常任委員会が2時から、教育長会議が3時から、印旛合同庁舎で予定されております。15日、議会全員協議会です。22日は12月議会の開会日となります。その後、一般質問が予定されております。

学校政策課です。10月は1日、6日、8日、13日、各小中学校において運動会が開催されます。冒頭、教育長の御挨拶にもございましたが、ICTの学校視察ということで、昨日3日と、今後は14日、19日、20日、26日、27日、28日と各小中学校で予定されております。北総教育事務所の所長訪問が18日、11月に入りまして17日、それぞれ予定をされております。

教育支援課です。10月5日、印旛郡市の中学校駅伝大会が佐倉市で行われます。24日、31日、指導室訪問が予定されています。

11月に入りまして、2日が小中体連の授業公開ということで、こちらが第三小学校です。18日が印教連の公開研究会、印西市立原山小学校で予定されております。22日の公開研究会は、佐倉市立間野台小学校で開催予定です。

生涯学習課です。10月2日、白井梨マラソン大会が開催されました。

ICTの視察の関係の参加者につきましては、別紙一覧を御覧いただければと思います。

それでは、事務局からは以上でございますが、何か御確認等ございますでしょうか。

では、ないようですので、本日の会議は終了させていただきます。

次回は、11月1日火曜日、午後2時から定例会となります。

本日はお疲れさまでした。

午後2時40分 閉会